

感染症情報 12月14日～20日

府下小児科196医療機関(堺市19)から

①感染性胃腸炎	467例(堺市	33例)
②溶連菌感染症	120例(堺市	12例)
③突発性発疹	62例(堺市	5例)
④咽頭結膜熱	58例(堺市	5例)
⑤水痘	45例(堺市	2例)

が報告された。感染症報告数は前週比2.8%減の806件であった。感染性胃腸炎は府下で前週と比べて5%増、堺市では前週31例→今回33例であった。溶連菌感染症は府下で15%減、堺市で前週10例→今回12例であった。咽頭結膜熱が府下で前週より18%増、堺市で前週3例→今回5例であった。水痘が府下で26%減、堺市で前週6例→今回2例であった。

インフルエンザは府下で8例増の11例(堺市で2例)の報告があったが、昨年同週比99.7%減と大幅に少ない状態のままである。

指定感染症:

【大阪府の推移】(患者報告数:大阪府感染症情報センター、陽性率:大阪府)

報告数	11/30～12/6	+2,496例、累計22,505例(原文ママ)に、
	12/7～12/13	+2,422例、累計24,927例(原文ママ)に、
	12/14～12/20	+2,108例、累計27,037例(原文ママ)になっていた。
陽性率	12/2～12/8	28,867検査中、2,402件陽性、陽性率 8.3% 、
	12/9～12/15	31,184検査中、2,427件陽性、陽性率 7.8% 、
	12/16～12/22	30,397検査中、2,080件陽性、陽性率 6.8%

【堺市の推移】(陽性者数は堺市居住者のみ、陽性率は堺市以外の居住地を含む)

陽性者数	11/30～12/6	+ 168 例、累計は1,427例であった。
	12/7～12/13	+ 147 例、累計は1,574例であった。
	12/14～12/20	+ 116 例、累計は1,690例であった。
		(11/23-11/29の週に堺市と大阪府で2例食い違いがある。堺市累計では12/20までに1,688例)
陽性率	12/3～12/9	2,232検査中、155件陽性、陽性率 6.9%
	12/10～12/16	2,952検査中、152件陽性、陽性率 5.2% 、
	12/17～12/23	2,247検査中、125件陽性、陽性率 5.6% であった。

麻疹や風疹の報告はなかった。